大学･高専機能強化支援事業（支援１：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援）
実施状況報告書

選定年度	令和5年度	学校コード	F112310102431	設置等組織名	情報変革科学部（情報工学科、認知情報科学科、高度応用情報科学科）
大学名	千葉工業大学	設置区分	私立		
学校種	大学	都道府県	千葉	事業計画名	千葉工業大学情報変革科学部の新設

１.年度別の計画及び取組状況

年度別の事業計画と取組状況、自己評価を記載してください。
当初計画から変更又は追加した取組は赤字で記載し、計画変更の承認を受けた計画については、末尾に承認日を赤字で記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある等、自己評価が下位2つの場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

事業期間	事業計画	取組状況	自己評価、課題（理由）とその対応
令和5年度	2-① 令和５年９月 新学科の教育・研究に必要となる基幹LAN整備Ⅰ期 2-② 令和６年３月 新学科の教育に必要となる講義室・演習室整備Ⅰ期 （工事完了時期を記載）	2-① 令和５年９月 新学科の教育・研究に必要となる基幹LAN整備Ⅰ期 2-② 令和６年３月 新学科の教育に必要となる講義室・演習室整備Ⅰ期 （工事完了時期を記載）	令和5年度自己評価 【３】計画を十分に実施している。
令和6年度	2-③ 令和６年10月 新学科の教育・研究に必要となる基幹LAN整備Ⅱ期 2-④ 令和７年３月 新学科の教育に必要となる講義室・演習室整備Ⅱ期 （工事完了時期を記載） 3-① 令和６年４月～令和７年３月 基幹LANⅠ期分保守 3-② 令和６年１０月～令和７年３月 基幹LANⅡ期分保守	2-③ 令和６年10月 新学科の教育・研究に必要となる基幹LAN整備Ⅱ期 2-④ 令和７年３月 新学科の教育に必要となる講義室・演習室整備Ⅱ期 （工事完了時期を記載） 3-① 令和６年４月～令和７年３月 基幹LANⅠ期分保守 3-② 令和６年１０月～令和７年３月 基幹LANⅡ期分保守	令和6年度自己評価 【３】計画を十分に実施している。
令和7年度	3-③ 令和７年４月～令和８年３月 基幹LANⅠ期分保守 3-④ 令和７年４月～令和８年３月 基幹LANⅡ期分保守	3-③ 令和７年４月～令和８年３月 基幹LANⅠ期分保守 3-④ 令和７年４月～令和８年３月 基幹LANⅡ期分保守	令和7年度自己評価 【３】計画を十分に実施している。
令和8年度	3-⑤ 令和８年４月～令和９年３月 基幹LANⅠ期分保守 3-⑥ 令和８年４月～令和９年３月 基幹LANⅡ期分保守		令和8年度自己評価 リストから選択してください。
令和9年度	3-⑦ 令和９年４月～令和１０年３月 基幹LANⅠ期分保守 3-⑧ 令和９年４月～令和１０年３月 基幹LANⅡ期分保守		令和9年度自己評価 リストから選択してください。
令和10年度			令和10年度自己評価 リストから選択してください。
令和11年度			令和11年度自己評価 リストから選択してください。
令和12年度			令和12年度自己評価 リストから選択してください。
令和13年度			令和13年度自己評価 リストから選択してください。
令和14年度			令和14年度自己評価 リストから選択してください。
認可申請 又は届出	令和5年4月26日 情報変革科学部情報工学科、認知情報科学科、高度応用情報科学科の設置届出済	令和5年4月26日 情報変革科学部情報工学科、認知情報科学科、高度応用情報科学科の設置届出済	
定員減又は 学部等の廃止	令和6年1月29日 募集停止の報告済 情報科学部情報工学科（入学定員140人、編入学定員0人、工学関係）、 情報科学部情報ネットワーク学科（入学定員140人、編入学定員0人、工学関係） 令和9年4月 廃止の届出予定 情報科学部情報工学科（入学定員140人、編入学定員0人、工学関係）、 情報科学部情報ネットワーク学科 （入学定員140人、編入学定員0人、工学関係）	令和6年1月29日 募集停止の報告済 情報科学部情報工学科（入学定員140人、編入学定員0人、工学関係）、 情報科学部情報ネットワーク学科（入学定員140人、編入学定員0人、工学関係）	

フォローアップ対象年度	令和7年度	大学名	千葉工業大学

2.申請資格の確認

ⅰ） 学生募集停止中の大学
ⅱ） 学校教育法第109条の規定に基づき文部科学大臣の認証を受けた者による直近の評価の結果、「不適合」の判定を受けている大学
ⅲ）「私立大学等経常費補助金」において、定員の充足状況に係る基準以外の事由により、前年度に不交付又は減額の措置を受けた大学
ⅳ） 設置計画履行状況等調査において、「指摘事項（法令違反」が付されている大学
ⅴ） 大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準（平成15年文部科学省告示第45号）第２条第１号又は第２号のいずれかに該当する者が設置する大学

上記項目の申請資格の状況について、プルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目に該当していない、右の〇の項目に該当している）

申請資格の状況	ⅰ）	ⅱ）	ⅲ）	ⅳ）	ⅴ）
すべての項目に該当していない					

3.申請要件の取組状況

① 高等教育の修学支援新制度において、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第８号）に基づき、財務状況や収容定員充足率が適正であることを含めた要件を満たすことの確認を受けた大学であること。なお、新設予定の大学で、応募時点において、高等教育の修学支援新制度における要件確認の対象に該当しないものは、本要件は適用されない。

② 十分な学生確保の見通しを備えた計画となっていること。

③ 産業界を含む社会のニーズ等を踏まえ、学修目標の具体化、体系的な教育カリキュラムの編成及び大学での学修に必要な資質・能力等を評価する入学者選抜が適切に実施され、そのための体制を構築する計画となっていること。（その際、国際的な質保証の枠組みを活用するなど出口における質保証にも十分留意することが重要。

④ 特定成長分野の人材を育成するための戦略、適切な管理・教育体制や教育研究環境の整備を図る計画となっていること。

⑤ 計画の対象となる学部等において、実務経験のある教員等による授業科目を配置する計画となっていること。

⑥ 特定成長分野に係る学部の設置等（学部若しくは学科の設置又は収容定員の増加）による組織の変更を伴う学部再編等の計画であること。

⑦-1 社会において具体的な人材ニーズが現に存在する、又は、その十分な見通しのある分野に係る学部等の設置等に取り組む計画であること。

⑦-2 学部又は学科の設置を行う場合、地域における特定成長分野の人材を必要としている複数の企業等と設置構想に関する事前協議を行う計画であること。

⑧ 入学定員が20名以上増加する計画であること。

⑨ 事業計画の選定があった日から４年を経過する日を含む年度の末日までに、計画の対象となる学部等の設置等を行うことを目指す計画であること。（本事業の申請時に既に設置認可申請又は届出を行っている場合を除く。）

⑩ 大学の総収容定員充足率（在籍学生数の収容定員に対する割合）について、計画の対象となる学部等の設置等に係る設置認可申請又は届出までに80%を満たす計画であること。

⑪ フェーズ３の助成期間終了時までに、大学全体の外部資金獲得額を申請時点の平均（過去５年間の中央値３年分の平均）に本事業による支援額の2.5%を上乗せした水準以上とする計画であること。

⑫ 計画の対象となる学部又は学科において、自大学以外の機関との連携を通じた教育体制の整備と教育の実施及び多様な入学者の確保に向けた取組を行う計画であること。

⑬ 選定された大学は、公募要領に定める申請要件を満たす質の高い教育等に向けた計画の具体化に努めるとともに、その進捗報告を行うこと。また、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構法第十六条の三に規定する助成業務の実施に関する方針（令和５年４月13日文部科学大臣認可）六（２）②に基づき機構が実施する会議に参加すること。

⑭ 文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。

上記項目の①～⑬の申請要件について、　令和7年度　の取組の状況についてプルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目が要件を満たしている、右の〇の項目の要件を満たしていない）

申請要件の状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦-1	⑦-2	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
すべての項目が要件を満たしている														

①～⑬の要件を満たしていない又は対象ではない項目がある場合、左欄に該当する申請要件を選択し、右欄に課題（理由）とその対応について記載してください。

項目	課題（理由）

⑭については、現在の状況をプルダウンより選択してください。

申請要件⑭について	現在の状況
⑭文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。	認定を受けておらず申請する意向もない

4.審査要項における確認項目の計画及び取組状況

令和7年度 の取組実績を記載し、申請時に選択した項目にチェックを入れた計画を記載してください。取組実績は会社名や大学名、定量的なデータ等を示し具体的に記載してください。検討中であっても状況を記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

【A：連携を通じた教育体制の整備と実施】（連携開設科目等に限らない）

■ チェック　a.企業や自治体と連携した科目（PBL等）の整備・実施
□ チェック　b.関連分野に強みを持つ地域の他大学と連携した科目の整備・実施
■ チェック　c.関連分野に強みを持つ海外大学との連携（連携した科目や交換留学プログラムの整備・実施等）

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
情報変革科学部では、サイバーセキュリティに関する科目の教材を「国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）」と連携して作成することとしている。また、入学初年度の基礎的なセキュリティ教育では「Ciscoシステムズ合同会社」と連携して、Ciscoネットワークアカデミーによるe-Learningの導入を行う予定である。更に、アメリカの各大学で実施されているサイバーセキュリティ教育プログラムをモデルとして、本学版の教育プログラムを構築し、学部横断型の履修証明プログラムを開設する予定であり、このプログラムでは、社会全体におけるサイバーセキュリティ技術の向上に貢献できるよう、国際的に広く学外者を募集する計画である。 次に、プログラミング言語教育では、将来的にプログラミング言語自体が多様化していく状況を踏まえて、最新の言語教育も実施できるよう、本学変革センターと連携した「IQL言語」の使用を計画している。「IQL言語」は本学変革センターも関わって開発が進められており、既にアメリカのMITで教育プログラムが展開されることとなっている。情報変革科学部では、これをモデルとして、本学版の教育プログラムを構築し、授業に組込むことを計画している。この計画では、「IQL言語」を組み込んだ授業科目を履修証明プログラム化し、最新のプログラミング言語を社会普及させるための貢献活動を行う予定であり、国際的に広く学外者を募集すると共に、包括連携協定を締結している玉川大学及び山梨大学にも公開することを計画している。	情報変革科学部におけるサイバーセキュリティ教育については、2023年度からNICTの「CYNEXアライアンス」に参画して教材開発を行ってきた。2025年度からは学部横断型の特別専門学修プログラムとしてサイバーセキュリティコースを開講している。また、2024年度に開設した「数理・データサイエンス・AI入門（必修1単位）」においては、Cisco NetworkingAcademyを活用した「千葉工業大学サイバーセキュリティ入門コース」を開設し、サイバーセキュリティの基礎教育をe-Learningで実施しており全学部の学生が受講している。 情報変革科学部のプログラミング言語教育では、既に「AI・プログラミング基礎演習」を開設しており、Pythonを使用した講義を展開している。また、授業パッケージが確定し次第、社会人及び包括連携協定校にも提供することを視野に進めている。	サイバーセキュリティコースの運用について、社会人へのリカレント・リスキングについて、当初の予定よりも遅れが生じている。在校生向けに開講することが出来たので、この知見を活かし、開講に向けて取り組む。

【B：多様な入学者の確保に向けた取組】

■ チェック　a.入学者選抜における科目の見直し
■ チェック　b.女子学生の確保（志願者数増）に向けた取組
■ チェック　c.地域の初等中等教育段階の学校との連携（出張授業の実施等）
□ チェック　d.社会人学生の受入れ強化に向けた取組（リカレント・リスキングへの対応）
□ チェック　e.留学生の受入れ強化に向けた取組

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
入学者選抜における新たな取組として、将来のデジタル社会を新解な発想でリードできる有為な人材発掘を目的とした総合型選抜を、情報変革科学部を対象に実施する。その他、学校推薦型選抜（指定校制）においては、高等学校等からの推薦者に女子が含まれる場合は提示した推薦枠を拡大するなど、女子学生確保に向けても取り組んでいる。 初等中等教育段階の学校との連携については、出張授業の他、情報デザインをテーマとした、高校教員との意見交換会や連携協定校におけるプログラムを実施している。	入学者選抜において、入試結果の分析とそれに基づく評価方法の見直しは常に行っている。2025年度入学者選抜実施後の検討事項であった、情報変革科学部対象の総合型（デジタルイノベーター発掘）選抜は、本試験の目的であった「立ち上げ期の当該学部・学科を牽引し、将来のデジタル社会をリードできる可能性がある有為な人材の発掘」や「当該学部・学科の認知」を一定の水準で達成したため、2026年度入学者選抜は総合型（創造）選抜に集約した。 また、新学習指導要領において「情報Ⅰ」が必履修科目となったことに鑑み、2025年度の共通テストを利用した入学者選抜から「情報Ⅰ」を合否判定に活用している。当該学部・学科を目指す者が受験しやすい方式であり且つ当該学部・学科への適性を評価できるため、2026年度においても引き続き実施した。 女子学生確保に向けた取組として、学校推薦型選抜（指定校制）において推薦者に女子が含まれる場合の推薦枠拡大も計画通り実施した。本取組以外の広報活動の影響もあると思われるが、学校推薦型選抜（指定校制）における全学部・学科の女子の志願者は昨年比100.7%となった。また、全入学者における女子比率が昨年初めて20%を超えており、今年も同水準となっている。 初等中等教育段階の学校との連携については、計画通り、出張授業、情報デザイン・DXをテーマとした高校教員との意見交換会及び連携協定校におけるプログラムを計19回実施した。	今後も受験生の当該学部・学科への適性を適切に評価できる入学者選抜を設計するため、入試結果の分析とそれに基づく評価方法の見直し（科目の見直しを含めた）を常に行う。また、社会で不足している情報系人材を輩出し続けるため、数年後の18歳人口減少期を見据えながらも、入学者を安定的に確保していくことが課題である。

大学名	千葉工業大学

１.本事業対象となる学部等の状況

<合計>

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
	事業計画に定める定員	入学定員	人		360	360	360															
		編入学定員	人		0	0	0															
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	360	360	360															
		入学者数	人	-	420	432	420															
		女子学生数	人	-	54	63	60															
		社会人学生数	人	-	0	0	0															
		留学生数	人	-	1	2	3															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	360	360	360															
		入学者数(B)	人	-	420	432	420															
		女子学生数	人	-	54	63	60															
		社会人学生数	人	-	0	0	0															
		留学生数	人	-	1	2	3															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	1.17	1.20	1.17															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	360	720	1080															
		編入学定員	人	-	0	0	0															
		在籍者数(D)	人	-	420	846	1256															
		編入学者数	人	-	0	0	1															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	1.17	1.18	1.16															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	36	24	87															
		授業科目の単位数	単位	-	40	48	163															

大学名	千葉工業大学

本事業対象となる学部等の個数	3

１.本事業対象となる学部等の状況

＜内訳＞

(1)

改組内容	既存学部における学科の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）
学部学科名	情報変革科学部情報工学科（工学関係）

		年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		改組状況		選定・届出	開設			完成年度														
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人		120	120	120															
		編入学定員	人		0	0	0															
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	120	120	120															
		入学者数	人	-	146	146	140															
		女子学生数	人	-	14	21	18															
		社会人学生数	人	-	0	0	0															
		留学生数	人	-	0	1	1															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	120	120	120															
		入学者数(B)	人	-	146	146	140															
		女子学生数	人	-	14	21	18															
		社会人学生数	人	-	0	0	0															
		留学生数	人	-	0	1	1															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	1.22	1.22	1.17															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	120	240	360															
		編入学定員	人	-	0	0	0															
		在籍者数(D)	人	-	146	288	421															
		編入学者数	人	-	0	0	1															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	1.22	1.20	1.17															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	12	8	30															
		授業科目の単位数	単位	-	14	18	63															

１.本事業対象となる学部等の状況

＜内訳＞

大学名	千葉工業大学

(2)

改組内容	既存学部における学科の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）
学部学科名	情報変革科学部認知情報科学科（工学関係）

		年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		改組状況		選定・届出	開設			完成年度														
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人		120	120	120															
		編入学定員	人		0	0	0															
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	120	120	120															
		入学者数	人	-	134	150	139															
		女子学生数	人	-	22	23	28															
		社会人学生数	人	-	0	0	0															
		留学生数	人	-	0	1	0															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	120	120	120															
		入学者数(B)	人	-	134	150	139															
		女子学生数	人	-	22	23	28															
		社会人学生数	人	-	0	0	0															
		留学生数	人	-	0	1	0															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	1.12	1.25	1.16															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	120	240	360															
		編入学定員	人	-	0	0	0															
		在籍者数(D)	人	-	134	283	420															
		編入学者数	人	-	0	0	0															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	1.12	1.18	1.17															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	12	8	27															
		授業科目の単位数	単位	-	12	14	45															

１.本事業対象となる学部等の状況

＜内訳＞

大学名	千葉工業大学

(3)

改組内容	既存学部における学科の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）
学部学科名	情報変革科学部高度情報応用科学科（工学関係）

		年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		改組状況		選定・届出	開設			完成年度														
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人		120	120	120															
		編入学定員	人		0	0	0															
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	120	120	120															
		入学者数	人	-	140	136	141															
		女子学生数	人	-	18	19	14															
		社会人学生数	人	-	0	0	0															
		留学生数	人	-	1	0	2															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	120	120	120															
		入学者数(B)	人	-	140	136	141															
		女子学生数	人	-	18	19	14															
		社会人学生数	人	-	0	0	0															
		留学生数	人	-	1	0	2															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	1.17	1.13	1.18															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	120	240	360															
		編入学定員	人	-	0	0	0															
		在籍者数(D)	人	-	140	275	415															
		編入学者数	人	-	0	0	0															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	1.17	1.15	1.15															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	12	8	30															
		授業科目の単位数	単位	-	14	16	55															

大学名	千葉工業大学

２.理･工･農学分野の学位を授与できる学部等（学士課程）の状況

年度				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
大区分	小区分	項目	単位																			
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	1990	1990	1990	1990															
		入学者数	人	2474	2372	2265	2349															
		女子学生数	人	398	404	462	479															
		社会人学生数	人	0	0	0	1															
		留学生数	人	10	10	14	20															
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0	0															
		入学者数	人	0	0	0	0															
		女子学生数	人	0	0	0	0															
		社会人学生数	人	0	0	0	0															
		留学生数	人	0	0	0	0															
	入学者合計	入学定員(A)	人	1,990	1,990	1,990	1,990															
		入学者数(B)	人	2,474	2,372	2,265	2,349															
		女子学生数	人	398	404	462	479															
		社会人学生数	人	0	0	0	1															
		留学生数	人	10	10	14	20															
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.24	1.19	1.14	1.18															
	収容定員等	収容定員(C)	人	7,960	7,960	7,960	7,960															
		編入学定員	人	0	0	0	0															
		在籍者数(D)	人	9,478	9,574	9,560	9,541															
		編入学者数	人	76	57	51	25															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.19	1.20	1.20	1.20															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	2099	2067	2179																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	167	167	162	155															
		授業科目の単位数	単位	1254	1245	1252	1153															

大学名	千葉工業大学

３.大学（学士課程）の状況

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	1990	1990	1990	1990															
		入学者数	人	2474	2372	2265	2349															
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0	0															
		入学者数	人	0	0	0	0															
	入学者合計	入学定員(A)	人	1,990	1,990	1,990	1,990															
		入学者数(B)	人	2,474	2,372	2,265	2,349															
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.24	1.19	1.14	1.18															
	収容定員等	収容定員(C)	人	7960	7960	7960	7,960															
		編入学定員	人	0	0	0	0															
		在籍者数(D)	人	9478	9574	9560	9,541															
		編入学者数	人	76	57	51	25															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.19	1.20	1.20	1.20															

４.外部資金の状況（全学）

項目	単位	H30年度 申請−5年	R1年度 申請−4年	R2年度 申請−3年	R3年度 申請−2年	R4年度 申請−1年	R5年度 選定	R6年度 開設	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度
外部資金獲得額	千円	534,999	628,675	641,489	756,005	613,940	524,455	755,302	690,087											

項目	単位	
申請時点の外部資金獲得額平均 （過去5年間における各年度の外部資金獲得額	千円	628,035
本事業による助成金の額(F)	千円	187,009
フェーズ３の助成期間終了時までに達成する額 (E+F×2.5%)	千円	632,710

特記事項

収定定員等における編入学定員”0”は若干名を指す